

2018年度 センター試験 倫理、政治・経済（本試験） ワンポイント解説

第1問		<p>リード文は「倫理」の第1問と同一で、設問は「倫理」第1問からの抜粋。</p> <p>問1 「倫理」第1問の問2[02]と同一。青年期の自己形成過程においては、親からの自立が重要課題であるので、①「親との情緒的なつながりを深め」は不適切。また「親の価値観を内面化」はフロイトのいう超自我である。</p> <p>問2 「倫理」第1問の問3[03]と同一。</p> <p>問3 「倫理」第1問の問4[04]と同一。マズローによれば、人間には、低次のものから順に、生理的欲求・安全の欲求・所属と愛情の欲求・承認と自尊心の欲求・自己実現の欲求があり、低次の欲求が満たされると、人間はそれよりも高次の欲求を満たそうとする。</p> <p>問4 「倫理」第1問の問8[08]と同一。①引用文第2文に「政治的責任を引き受けるためではなく」とある。②第5・6文に、人道的活動には国際人道法という枠組みが必要とある。④第8～10文に、今日、人道的活動のための枠組みが正常に機能せず、人道支援が交戦国によって戦争の道具にも使われているとある。</p> <p>問5 「倫理」第1問の問9[09]と同一。センの潜在能力とは、人が行うことのできる機能の組み合わせを意味しており、選択肢では「生き方の幅」として表現されている。個人の才能の実現とは異なる。また、生き方は幅があって多様であるから、必ずしも②「財や所得の豊かさ」が求められるとは言えない。</p>
第2問		<p>リード文は「倫理」の第3問と同一で、設問は「倫理」第2問及び第3問からの抜粋。</p> <p>問1 「倫理」第3問の問1[20]と同一。②造物主はユダヤ教とキリスト教の神をいう。③神道の中心は祭祀であって、その効果は否定されない。④神とは、人間を崇ると同時に恵むものであって、人間の生活に関与しないということはない。</p> <p>問2 「倫理」第2問の問6[16]と同一。②八正道も中道も輪廻とは直接関係しない。③④六波羅蜜は、のちの大乗仏教の主題であって、ブッダの八正道や中道とは直接関係しない。</p> <p>問3 「倫理」第3問の問3[22]と同一。②日蓮は四箇格言で他宗派を厳しく非難しており、宗派間での融和を図ってはいない。</p> <p>問4 「倫理」第3問の問4[23]と同一。消去法で解くべき問題。空欄aの貝原益軒は、儒学者・教育家・本草学者で、庶民向けの教訓書も多く、晩年は『大疑録』で朱子学への疑問を表明した。空欄bの富永仲基は、神儒仏を批判的に検討し、歴史的観点から仏教を批判した加上説は有名。空欄cの荻生徂徠は、古文辞学を唱え、儒教の書は古代中国語で読解すべきであると考えた。</p> <p>問5 「倫理」第2問の問8[18]と同一。ア)ブッダは諸法無我という言葉によって、不変の存在を否定している。イ)プラトンは、理性的部分が命じ、気概的部分と欲望的部分がこれに従うことで魂は秩序あるものとなると主張する。</p> <p>問6 「倫理」第3問の問7[26]と同一。三宅雪嶺は、盲目的欧化崇拜を批判し、日本の特色を発揮して人類の発展に貢献すべきことを訴えた。①の教育勅語とは直接的には無関係であり、②の人格主義や④の超国家主義とも異なる。</p> <p>問7 「倫理」第3問の問9[28]と同一。①「その徳が人々に認められる」とは本文に記述されていない。②第2から第4段落までで「自己を見つめ直したり、自らの役割を模索したりすること」について記されており、第5段落では、「よりよい生や社会の実現を目指す決意」について触れられている。③「自らの立場や役割を省みることなく」が誤り。④「神仏や師に全面的に依拠」という記述は本文にはない。</p>

第3問		<p>リード文は「倫理」の第4問と同一で、設問は「倫理」第2問及び第4問からの抜粋。</p> <p>問1 「倫理」第2問の問7[17]と同一。②キリストは神と契約していない。③人間には原罪があって、「罪のない本来の自己」とは言わない。④原罪のある人間には「善行を積む」ことはできない。</p> <p>問2 「倫理」第4問の問2[30]と同一。①「一般意志」はルソー。②知識や理論を道具とするのは、プラグマティズムのデューイ。③「(神の)見えざる手」はアダム＝スミス。</p> <p>問3 「倫理」第4問の問4[32]と同一。ア)「知は力なり」はベーコンである。イ)ニュートンは、万有引力の法則という万物にかかわる力学的法則を発見している。ウ)カーソンは、『沈黙の春』で農薬の大量使用がやがては人体に悪影響を及ぼすと警鐘を鳴らした。</p> <p>問4 「倫理」第4問の問5[33]と同一。①③引用文では、第3文で「技の遊びはすぐに技を競う遊びへと変わり得る」と述べられており、技の遊びと競争の遊びの二つがあるのではない。②第6文で、「潜在的にはあれ、競争相手や観客が必要」とされているので、他人がその場にいなくても構わない。</p> <p>問5 「倫理」第2問の問1[11]と同一。①ブッダは身分制度を背景としたバラモン教を批判しており、身分に拘泥していない。②イスラーム教は政教一致であり、その教えはムスリムの生活全般に及ぶ。③ホメロスやヘシオドスなどの詩人の神話的世界観には神々も登場する。④イザヤは旧約聖書の預言者で、神の正義と救世主の出現を説き、民のみならず王にも説教しているので、「王国のあり方を賞賛」とは言えない。</p> <p>問6 「倫理」第4問の問8[36]と同一。本文は、第2段落で遊びが否定的に評価されたことを述べるが、第3段落では自由や創造性のあらわれであるとし、第4段落では遊びの社会性が考察されている。よって③が正解。</p>
-----	--	---

<p>第4問</p>		<p>リード文は「政経」の第1問と同一で、設問は「政経」第1問からの抜粋。</p> <p>問1 「政経」第1問の問1[01]と同一。夜警国家の定義を理解していれば解ける。</p> <p>問2 「政経」第1問の問3[03]と同一。人権の分類を問う基本的な出題。</p> <p>問3 「政経」第1問の問4[04]と同一。米英の政治制度に関する基本的出題。アメリカ大統領が議会に送付する教書は英語では”presidential message”である。したがって、議案ではなく議会への政策提言書と理解しておけばよい。</p> <p>問4 「政経」第1問の問5[05]と同一。法の支配の意味を理解していれば解ける。人の支配と法治主義についても確認しておきたい。</p> <p>問5 「政経」第1問の問7[07]と同一。均衡価格より低い価格設定がなされれば超過需要が発生するが、輸入がなされず価格も統制されているため、価格や供給量に変化はないことに留意する必要がある。</p> <p>問6 「政経」第1問の問8[08]と同一。ローレンツ曲線は高校の教科書にも詳細に記されているため、読み取り方が分からない受験生は少なかったことと思われる。</p> <p>問7 「政経」第1問の問9[09]と同一。電力小売事業完全自由化は2016年に実現している。ガスの自由化も2017年に始まった。テレビCMで気づいた受験生も多いことであろう。</p> <p>問8 「政経」第1問の問10[10]と同一。2013年に安全保障会議を国家安全保障会議に改組。2014年に採用された防衛装備移転三原則は武器輸出を原則的に可能とするもの。2015年の武力攻撃事態対処法の改正によって存立危機事態に限定的な集団的自衛権行使を可能とした。一連の安全保障政策の変更点が問われた出題である。</p>
<p>第5問</p>		<p>リード文は「政経」の第3問と同一で、設問は「政経」第3問からの抜粋。</p> <p>問1 「政経」第3問の問1[19]と同一。「公平性と効率性」から二律背反を想起すればトレード・オフは選択可能。あるいはプライマリー・バランスを消去してもよい。「一律一定額を給付」からベーシック・インカムも選択可能。あるいはユニバーサル・デザインを消去してもよい。</p> <p>問2 「政経」第3問の問2[20]と同一。フェアトレードは公正な取引のこと。</p> <p>問3 「政経」第3問の問4[22]と同一。原子力に注目して日本を、石炭に注目して中国を決定。</p> <p>問4 「政経」第3問の問7[25]と同一。1944年にILOが社会保障拡充を確認したものがフィラデルフィア宣言。</p> <p>問5 「政経」第3問の問8[26]と同一。知識を前提としない純粋な読み取り問題。</p>

第6問		<p>リード文は「政経」の第4問と同一で、設問は「政経」第4問からの抜粋。</p> <p>問1 「政経」第4問の問1[27]と同一。選択肢は順にアメリカ・フランス・ドイツ・日本を示している。</p> <p>問2 「政経」第4問の問2[28]と同一。国会と緊急集会の基本的出題。</p> <p>問3 「政経」第4問の問5[31]と同一。積極的差別是正措置、いわゆるポジティブアクションの事例。</p> <p>問4 「政経」第4問の問7[33]と同一。労働者派遣法・パートタイム労働法・高年齢者雇用安定法の内容を問う基本問題。</p> <p>問5 「政経」第4問の問8[34]と同一。最高裁判所の違憲判決事例。誤りが明白である。</p>
-----	--	--